

受験番号（全角） 氏名（ひらがな）



>>空の安全を守る航空管制システム<<



民間航空機の安全性は非常に高く、車やオートバイよりも安全な乗り物と言っても過言ではありません。そのような空の安全を見守っているのが航空交通管制システムです。



◎空の安全を見守る目◎



>>>安全な空の旅

航空機の安全は主に機長が責任を負っていますが、機長であっても近くを飛んでいる他機が目視できなければ、その存在に気づかないことはあります。それをカバーするのが航空管制システム。計器飛行方式で飛んでいる航空機の動きを地上要員が逐一監視します。



【レーダー】

航空管制にはレーダーも用いられます。機体に当たって跳ね返ってきた電波をキャッチして、管制官が監視するレーダースクリーン上に航空機の位置を現します。航空機にはトランスポンダー（中継器）が搭載されており、この装置によって各機体を識別する信号をレーダーに戻すことができます。

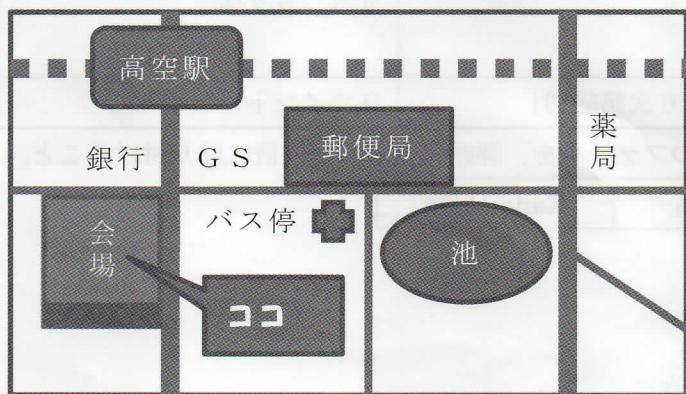


衝突回避のために 管制官→パイロット

>>飛行高度の変更を指示=互いの機体を引き離すためによく使われる

>>速度を変えるよう指示=他方の航空機に追いつきそうな場合

>>方向を変えるよう指示=進路誘導



●航空管制システム見学会

日 時：9月20日 9～16時

場 所：国際センター第1展示場

定 員：200名



◆申し込みはハガキでの予約制

◆1回の予約で4名まで

※先着順、定員になり次第締切

